

## 【前半活動のまとめ C班】

### ■ 開講式



### ■ 展示デザインについて

食の博物館、科博の展示工夫について講義を受けた。

- とても工夫をこらした展示づくりだった。
- コラム展示の発表の時、話し合いが足りなかった。

### ■ 野菜ソムリエについて

トマトの食べ比べをした。



## ■ 味の素工場について

さとうきび絞りと絞り汁の味見をした。

- さとうきびが甘すぎだった。あんなに甘いものから味の素ができるなんて驚いた。
- 本だしご飯がおいしかった。



- さとうきび絞りがおもしろかった。硬かった。



## ■ 自給率

自給率とごはんパンについての講義を受けた。

- 無理に自給率を上げようと、日本に向いていないものを作ろうとするのはよくないこと、と納得した。
- 日本の自給率が思ったより低く、ショックだった。もし、輸入が止まったら日本は大変なことになるのではないかと思った。

## ■ ごはんパン

- 少しでもおいしいパンを食べたいという信念で、色々なことに挑戦する人々がすごいと思った。

## ■ 食肉市場

品川の芝浦という都心にある。都内の食肉の流通をになう。

- 普段食べているお肉の裏にはたくさんの働いている人がいて、いつも切られたお肉しか見ていないけど、豚や牛が毎日殺されて自分たちの元に来ている、そういうことを考えなくてはいけないし、その過程を知ったうえで肉を食べなくてはいけないと思った。

## ■ 江戸東京野菜

現在はあまり栽培されていないが、最近栽培されるようになってきた。欠点は栽培するのが難しく、弱く形が不均一なこと。

- おいしかった。東京(23区内)で野菜ができることに驚いた。